

Notice of Postponement

Dear Colleagues,

On behalf of the organizing committee, we are sincerely appreciated for your interest in GJSD 2020.

Due to the recent Coronavirus (COVID-19) outbreak, we are concerned about the safety of the participants of the GJSD meeting.

The serious situation is still unpredictable, and we are worrying that the government may decide to inhibit the immigration into Japan or traveling abroad from Germany, just before the congress date.

Therefore, to our great regret, we decided to postpone the GJSD meeting until next year.

The date is unsettled, but will be informed as the date and venue are fixed.

We appreciate your kind understanding.

With very best regards,

Toshiyuki Yamamoto

Chairperson, 14th Meeting of the German-Japanese Society for Dermatology

Akimichi Morita

Post-Congress Chair, 14th Meeting of the German-Japanese Society for Dermatology

第 14 回日独皮膚科学会 延期のお知らせ

関係各位

前略

昨今の状況で、コロナウイルス感染症(COVID-19)が国内外で拡大しており、とくに最近では欧州での患者数増加が問題になってきています。

6 月に開催予定の第 14 回日独皮膚科学会をどうするか、これまで様子を窺ってきましたが、国内でもこれから患者数のピークを迎える可能性があること、また学会会期の直前になって、日本政府が欧州からの国内移入を制限したり、ドイツ政府が国外移動を禁止したりしてもおかしくないです。

さらに、大勢の参加者が一同に会しての懇親会や、ポスト kongress への長距離移動などを考えると、大変残念ですが、今年は中止せざるを得ない状況と判断しました。

ドイツ側の Ruzicka 教授とも相談し、来年に延期で賛同して頂きました。

一旦仕切り直しとさせていただきます、会期が確定しましたらあらためてご連絡申し上げます。

皆様方には早くからご予定を合わせて頂きましたこと御礼申し上げます。

事情をご賢察頂き、何卒よろしくご理解・ご協力頂けますようお願い申し上げます。

草々

2020 年 3 月 19 日

福島県立医科大学皮膚科

山本 俊幸

名古屋市立大学大学院医学研究科 加齢・環境皮膚科

森田 明理